

2013年1月期12月度 月次業績動向 (2012年11月21日～2012年12月20日)
会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐瀬千鶴子

上場取引所: 大

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位: 千円)

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2012年1月期 12月度	2013年1月期 12月度	前年 同月比	11/1/21～ 11/12/20	12/1/21～ 12/11/20	前年 同期間比	10/12/21～ 11/12/20	11/12/21～ 12/12/20	前年 同期間比
売上高	413,393	350,355	84.8%	2,733,761	2,691,826	98.5%	2,873,651	2,798,337	97.4%
営業利益	114,280	81,725	71.5%	379,869	197,706	52.0%	319,749	110,400	34.5%
経常利益	114,467	83,056	72.6%	383,217	205,231	53.6%	312,087	115,475	37.0%
税引前利益	114,467	83,056	72.6%	381,313	205,222	53.8%	310,186	115,470	37.2%
流動資産	2,295,145	2,103,252	91.6%						
固定資産	164,674	154,873	94.0%						
流動負債	468,246	367,660	78.5%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,941,573	1,840,465	94.8%						
総資産	2,459,819	2,258,124	91.8%						

【2013年1月期通期 業績予想】

(2012年11月30日発表)

〔第4四半期会計期間(2012/10/21～2013/1/20) 予想〕

- ・売上高8億60百万円(前年同期間比1.2%減)
- ・営業利益90百万円(前年同期間比31.6%減)

〔通期(2012/1/21～2013/1/20) 予想〕

- ・売上高27億94百万円(前年同期間比1.6%減)
- ・営業利益117百万円(前年同期間比59.9%減)

商品別売上高

商品カテゴリー名	2012年1月期 12月度	2013年1月期 12月度	当月 構成比	11/1/21～ 11/12/20	12/1/21～ 12/12/20	当期間 構成比	10/12/21～ 11/12/20	11/12/21～ 12/12/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	173,219	168,603	48.1%	1,046,408	1,052,663	39.1%	1,102,425	1,091,203	39.0%
女兒玩具	138,337	103,800	29.6%	708,612	589,600	21.9%	762,642	622,458	22.2%
遊具・乗り物	90,216	65,044	18.6%	707,184	611,437	22.7%	726,294	629,467	22.5%
その他	11,620	12,908	3.7%	271,557	438,126	16.3%	282,289	455,208	16.2%
合計	413,393	350,355	100.0%	2,733,761	2,691,826	100.0%	2,873,651	2,798,337	100.0%

12月度新発売商品

商品カテゴリー名	商品名	発売日	標準小売価格 (税込)
女兒玩具	「お風呂もいっしょぼぼちゃん」(いちごのキャミドレス)	2012年11月30日	¥3,129
	「ちいぼぼちゃん ミルク&スリーパー付き」	2012年12月18日	¥4,389

当年12月の市場全般では、クリスマスプレゼント購入が12月20～22日と、3日間に前年にも増して著しく偏ることで店頭商品回転に影響しました。当社では、X'masに備え、自転車も含めて11月度に十分前年を超え先行出荷したことにより、当12月度(12月19日出荷まで)は、想定された範囲に留まり、売上高は3億50万円、前年同月対比15.2%減で、12月20日以降の動きを待つ事となりました。

その上、例年以上の寒気の影響も加わったことによる幼児自転車の回転鈍化から、早くも12月上旬より量販店PB品のディスカウントセールが始まり、1万円未満商品の店頭在庫処分が見られる等、一層厳しい状況となりました。しかしカラーチェンジした新製品「いきなり自転車」(¥23,940税込)のセルアウトは、値引きなしでも下降することなく回転し注目されました。こうした当期特有の寒気の影響は外遊びの乗用等にも影響しています。

トレンドに左右されにくい知育・乳児商品や女兒玩具のお人形シリーズ等は、堅調な推移で補充されました。又、玩具市場では、5千円を超える商品の販売鈍化で客単価が下がる傾向は当年も顕著です。しかし当12月度では10月発売新製品「全身でブロック」(12,390円税込)が12月20日を待たず店頭完売の動きを見せ、「在庫はまだあるか？」の声が続々とあがったのは意外でした。当該商品は、TVCMをクリスマス直前の12月19日までかけたことで、プレゼントの銘柄を決めかねていた消費者に届き、広告効果で購入を引き出しました。